

令和 8 年度

石川県立看護大学 大学院看護学研究科

博士後期課程 入学試験

英 語 問題 (90 分)

[注意事項]

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子、解答用紙の中を見てはいけません。
- 2 問題冊子は ページあります。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁
または解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 解答はすべて解答用紙の指定された解答欄に記入しなさい。
- 4 解答用紙の表紙に受験番号および氏名を記入しなさい。また、以降のページには受験
番号を記入しなさい。
- 5 この問題冊子の下書き用紙等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけ
ません。
- 6 問題冊子は試験終了後、持ち帰りなさい。

問題 次の英文を読み、設問に答えなさい。

この部分につきましては、著作権の都合上、公開していません。

(A monthly newsletter from the National Institutes of Health, part of the U.S. Department of Health and Human Services (December 2024) , <https://newsinhealth.nih.gov/2024/12/halting-heart-attack-stroke> より一部改変して引用)

(注)

Dr.Gina Wei: アメリカ国立衛生研究所 (NIH) の心臓病専門医.

Dr.Clinton Wright: 国立神経障害脳卒中研究所 (NINDS) の副所長. 神経科・脳卒中専門医.

call 9-1-1: アメリカ合衆国の救急車要請電話番号 911 のこと

ER: Emergency room(緊急救命室)のこと

Dr.Paul Ridker: Harvard 大学教授. 心血管疫学が専門.

hsCRP: high sensitive C-reactive protein(高感度 C-反応性タンパク質)のこと

問 1 本文中で述べられている心臓発作の症状についてまとめなさい。

問 2 本文中で述べられている脳卒中の症状についてまとめなさい。

問 3 下線部に述べられている Dr.Paul Ridker の研究について説明しなさい。

問 4 心臓発作や脳卒中のリスクを減らすために推奨される生活習慣の変更について、本文中に記載されている例をあげて説明しなさい。

問 5 心臓発作や脳卒中のリスクを減らすための薬物療法の目的について、本文中に記載されている項目には○、記載されていない項目には×をつけなさい。

問 6 本文で述べられている内容について 100 字以内で要約しなさい。

<出題意図>

英語の長文を読んだときの各パートの内容の理解度および英文全体の趣旨をまとめる力を問うた。

<解答例>

問 1

心臓発作の症状には、胸の中央または左側の胸痛、重苦しさ、不快感がある。また、女性は男性よりも左腕の痛みやしびれなど、他の症状を呈することが多い。心拍数の増加、不整脈、片腕や両腕、背中、肩、首、あご、へその上などに痛みや不快感、息切れ、明らかな理由もなく突然大量の汗をかくこともある。まれな症状としては、原因不明の極度の疲労感、吐き気や嘔吐、めまいがみられることがある。

問 2

脳卒中の症状には、顔面麻痺、腕の筋力低下、発語障害がある。バランス感覚や協調運動能力が突然失われたり、片目または両目の視力低下が突然現れたりすることもある。

問 3

ポール・リッダー博士は、高コレステロールと炎症が相乗的に作用して心臓発作のリスクを高めることを示した。最近の研究では、30代の女性を対象に **hsCRP** と呼ばれる炎症検査項目と血中コレステロールを測定し、コレステロールに加え **hsCRP** が高い女性は、コレステロール値のみが高い女性よりも晩年の心臓発作や脳卒中のリスクが高いことを明らかにした。

問 4

野菜を多く摂り、赤身の肉を控え、運動をし、禁煙を行うこと、他の対策としては、健康的な体重を維持すること、十分な睡眠をとること、ストレスを管理することなどがある。また、生活習慣の改善には早すぎるということはなく、エレベーターではなく階段を使う、買い物に行くときは少し離れた場所に車を停める、あるいは、1日に果物や野菜を1つずつ追加するなど小さな一歩から始めることが大切である。

問 5

- (○) コレステロール値を下げる
- (×) 血糖値を下げる
- (×) 尿酸値を下げる
- (×) 中性脂肪値を下げる

- (○) 炎症を抑える
- (×) 血小板の凝集を妨げる
- (×) 血液凝固機能を低下させる
- (○) 血圧を下げる
- (×) 体重を減らす
- (×) 精神的ストレスを軽減させる
- (×) 睡眠の質を改善させる

問 6

心臓発作や脳卒中では早期に徴候に気づき、治療につなげることが大切である。また、リスク軽減のための生活習慣の改善、これによるリスクの軽減が難しい場合は薬物療法を取り入れ、リスクを下げることも大切である。

注：上記「出題意図」および「解答例」に関する質問には回答いたしかねます。